

2024年11月期

第3四半期決算補足説明資料



2024年10月15日
MITホールディングス株式会社
証券コード 4016

第一部 2024年11月期第3四半期決算概要

- 第3四半期トピックス
- 第3四半期決算ハイライト
- 四半期別の業績推移
- サービス別四半期売上高推移
- サービス別売上高・売上総利益・粗利率
- 営業利益の増減要因分析
- 損益計算書の概況
- 2024年11月期 業績予想に対する進捗
- 配当方針

第二部 Appendix

2024年11月期 第3四半期決算概要

第3四半期累計売上高・営業利益ともに過去最高を更新

- ・ 対前年四半期比の売上高は**14四半期連続**で増収。
- ・ 利益率の改善により、**営業利益も過去最高益**を更新。

当年4月、ベースアップに伴う賃上げの実施

- ・ 昨年に引き続き、ベースアップを実施。
- ・ **グループ平均賃上げ率 4.9%**

DXソリューション新サービスを順次リリース

- ・ 基本料0円から始められるデジタルブック配信サービス『Trend Tap』
- ・ 新規顧客開拓におけるマーケティング活動をサポートする『MA Tree』
- ・ 『Wisebook EdTech』の機能追加並びに、**教育出版社との協業開始**
- ・ 『Wisebook』が新たに6つの言語に対応し、**計10か国の多言語対応**

連結子会社の(株)システムイオと(株)NetValueの合併を決定

- ・ 2024年12月1日付けでシステムインテグレーション事業会社を統合
- ・ **事業活動の統合による経営資源の集中と有効活用を図ることで、成長の加速と収益性の向上を目指す**

売上高

38億71百万円

前年同期比 +3億55百万円増
(10.1%UP) 

売上総利益

8億95百万円

前年同期比 +1億12百万円増
(14.4%UP) 

営業利益

1億66百万円

前年同期比 +1億26百万円増
(311.3%UP) 

経常利益

1億59百万円

前年同期比 +1億10百万円増
(230.5%UP) 

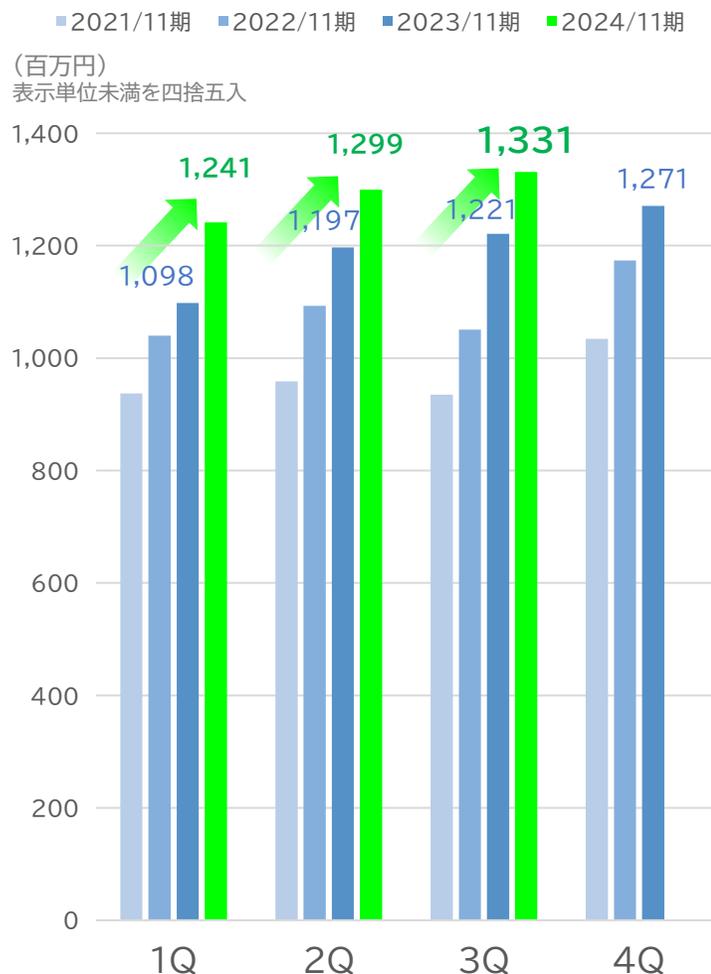
当期利益

96百万円

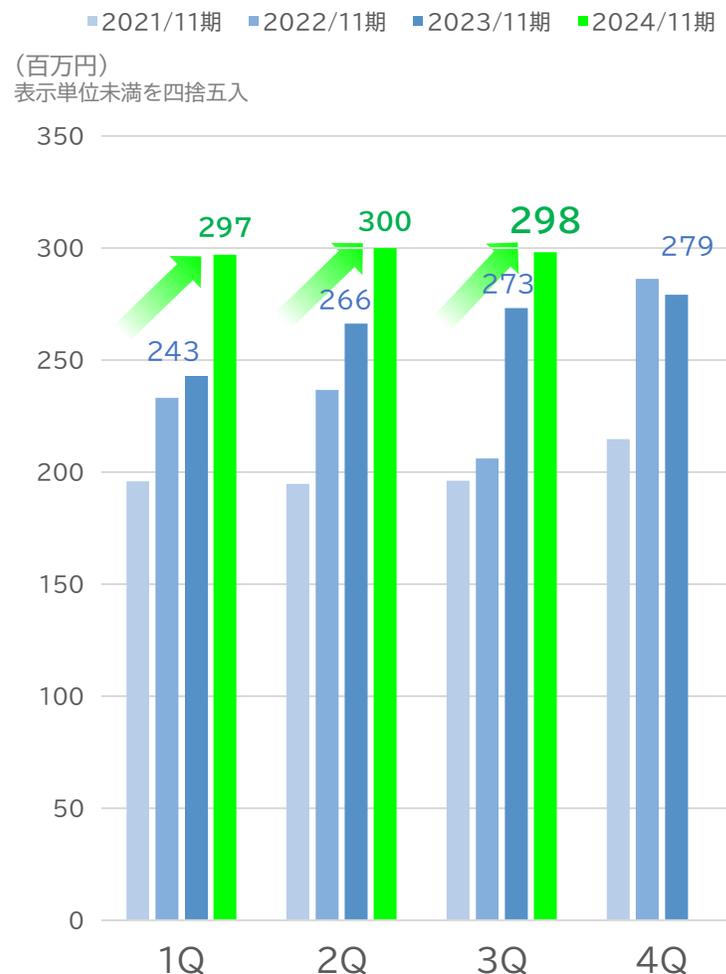
前年同期比 +85百万円増
(834.3%UP) 

■ 当期四半期別の売上・利益は、前年同期比において14四半期連続で増収となり、第3四半期過去最高を更新。

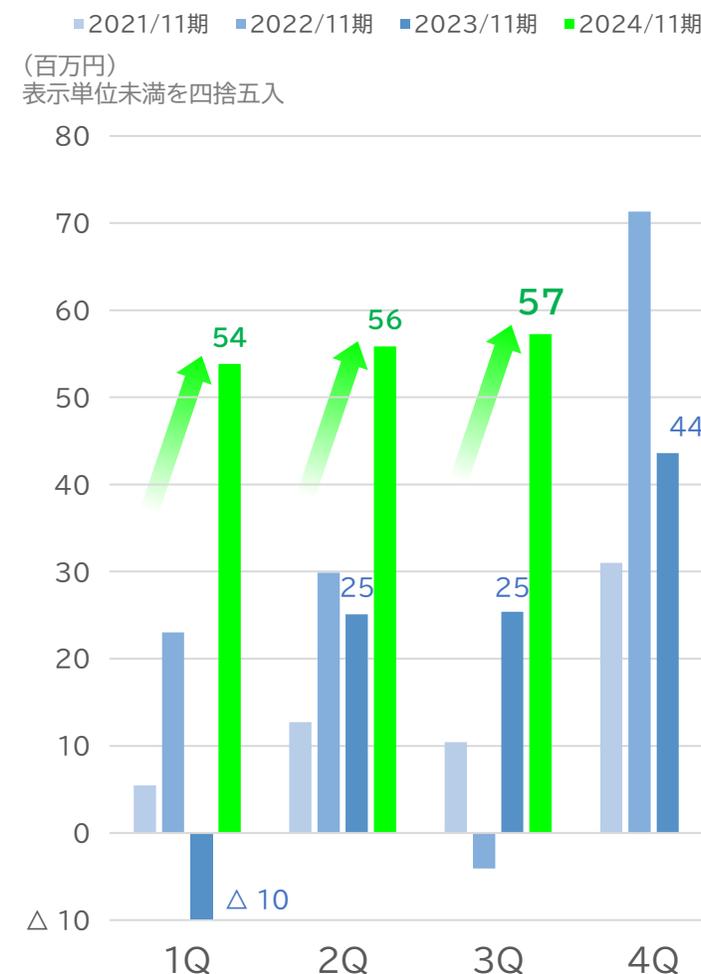
売上高



売上総利益



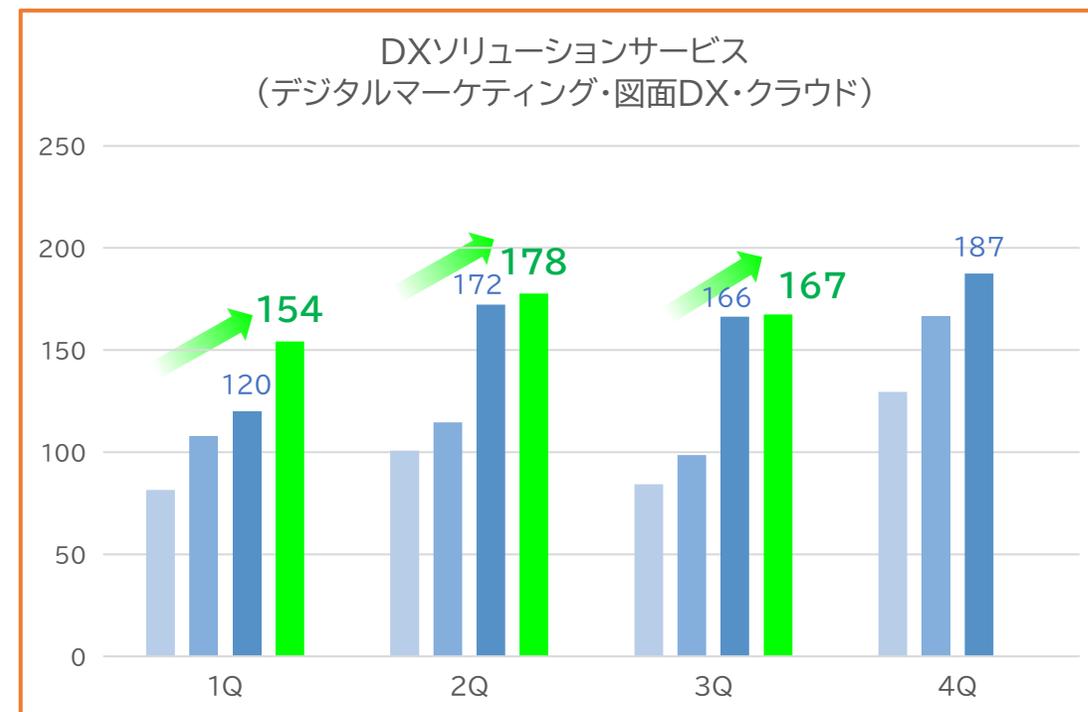
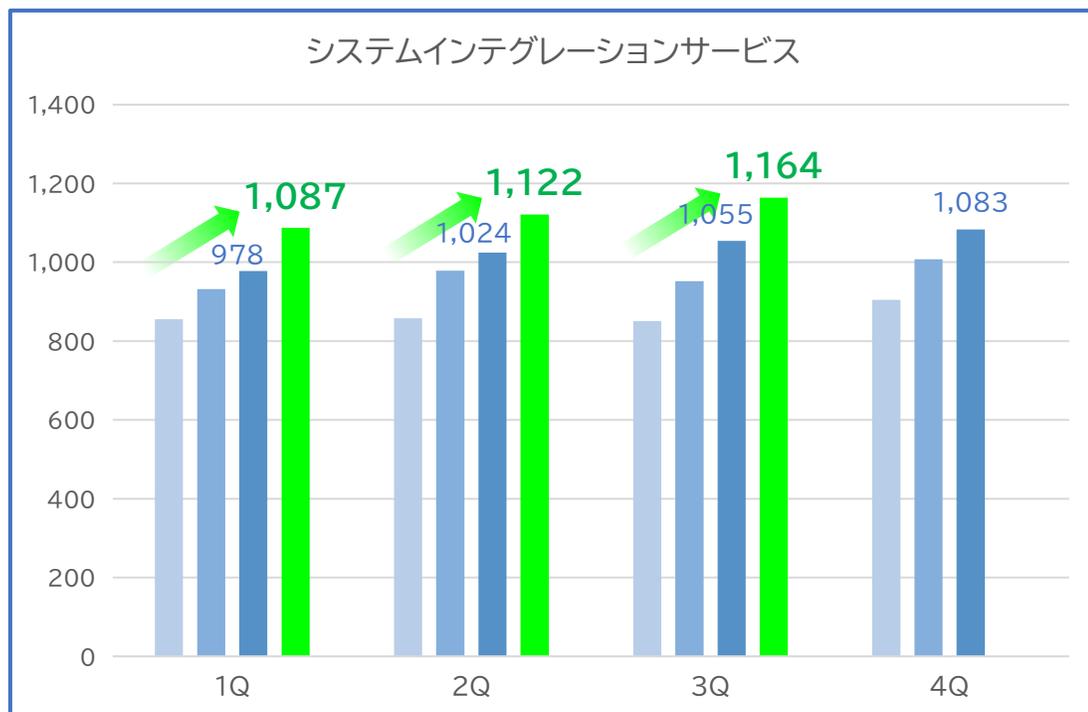
営業利益



■ サービス別売上高でも、第3四半期の過去最高売上を連続更新。

グラフ単位：百万円（表示単位未満を四捨五入）

■ 2021/11期 ■ 2022/11期 ■ 2023/11期 ■ 2024/11期



➤ 3Q売上 **11億6,359万円**（前期比+10.3%）

■ 「公共」「エネルギー」「運輸物流」分野のニーズを背景に、主要顧客からの受注が堅調に拡大。

■ 大型案件受注による運輸物流での売上拡大が寄与。

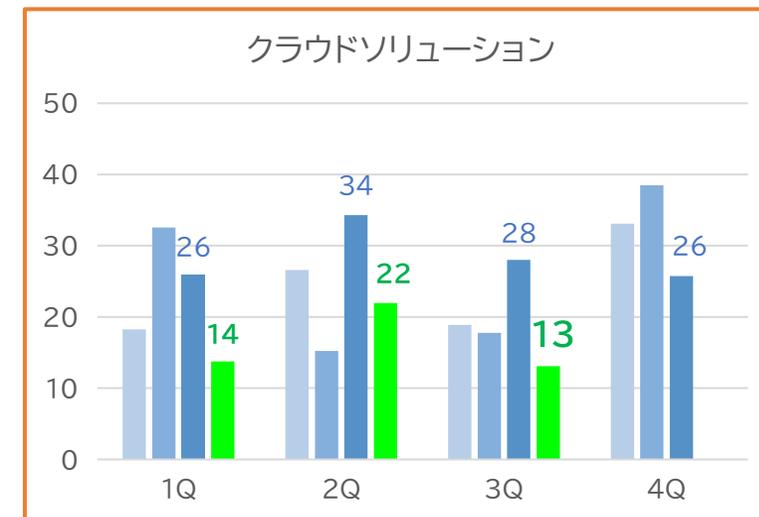
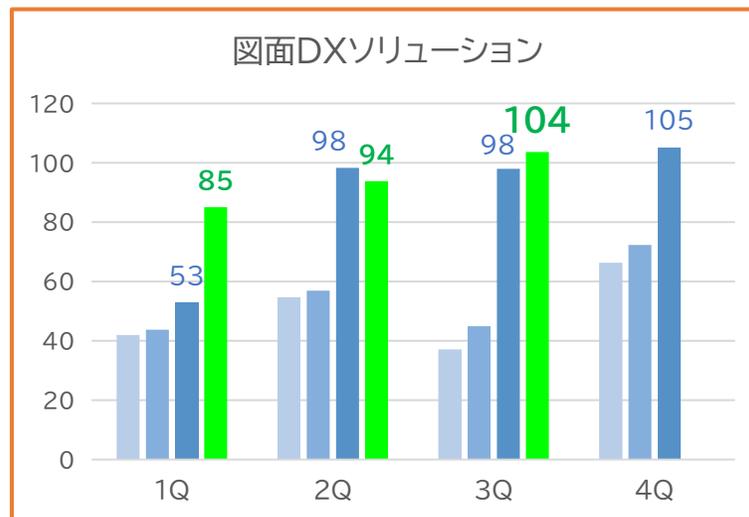
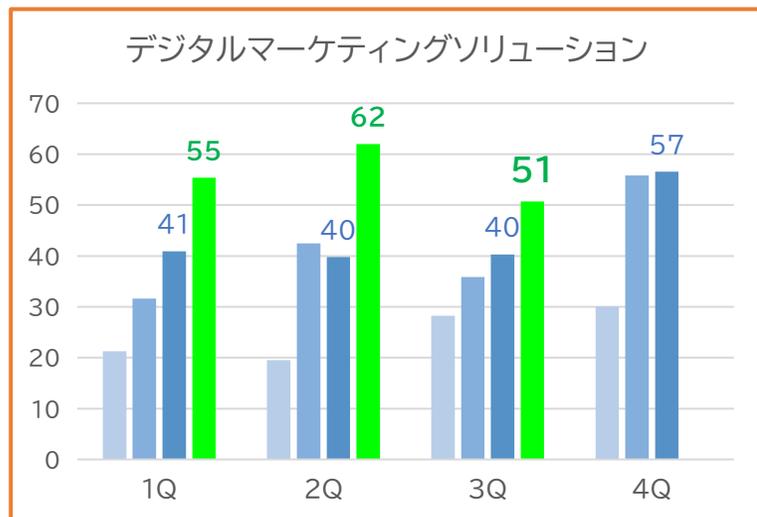
➤ 3Q売上 **1億6,742万円**（前期比+0.7%）

■ 自社プロダクトである「Wisebook」&「DynaCAD」の高利益率ビジネスへの選択と集中を強化。

■ 高収益率のデジタルマーケティング、図面DXへの選択と集中を強化。

グラフ単位：百万円（表示単位未満を四捨五入）

■ 2021/11期 ■ 2022/11期 ■ 2023/11期 ■ 2024/11期



➤ 3Q売上 **5,070**万円(前期比+25.8%)

- Wisebookバージョンアップ案件の受注により売上高が拡大。
- 『TrendTap powered by Wisebook』、『MA Tree』、『Wisebook EdTech』、『10か国の多言語対応』などの新サービスや追加機能を順次リリース。

➤ 3Q売上**1億360**万円(前期比+5.7%)

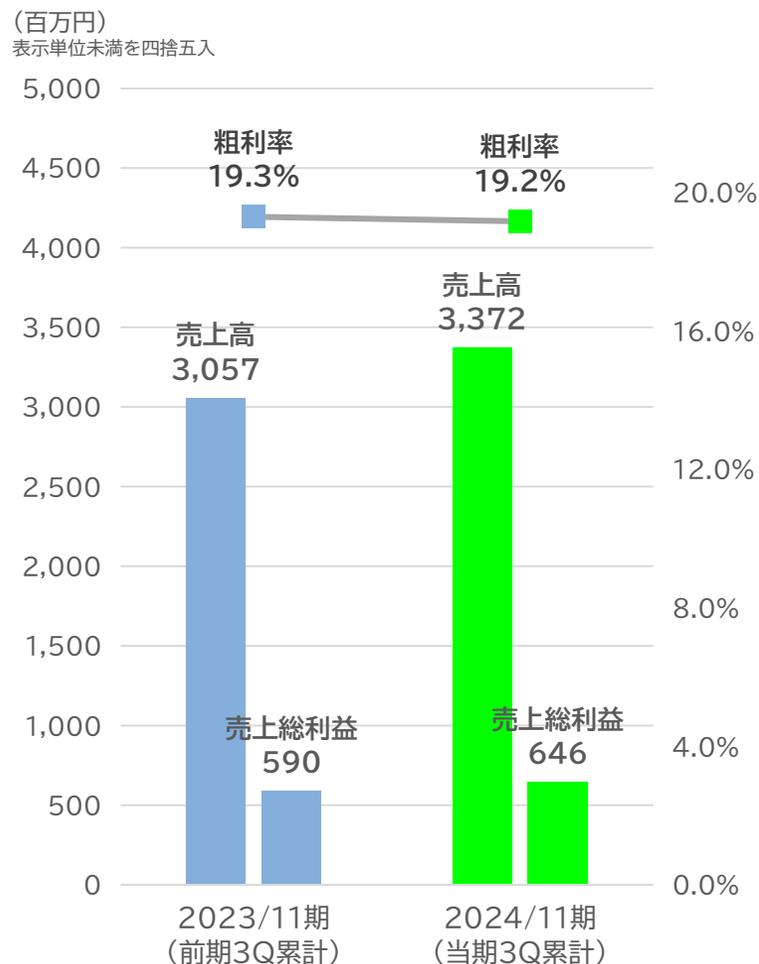
- 自社プロダクト『DynaCADシリーズ』の販売保守及び、紙図面の電子化サービスや足場図面のCAD製図サービスの売上が堅調に推移。

➤ 3Q売上 **1,310**万円(前期比△53.2%)

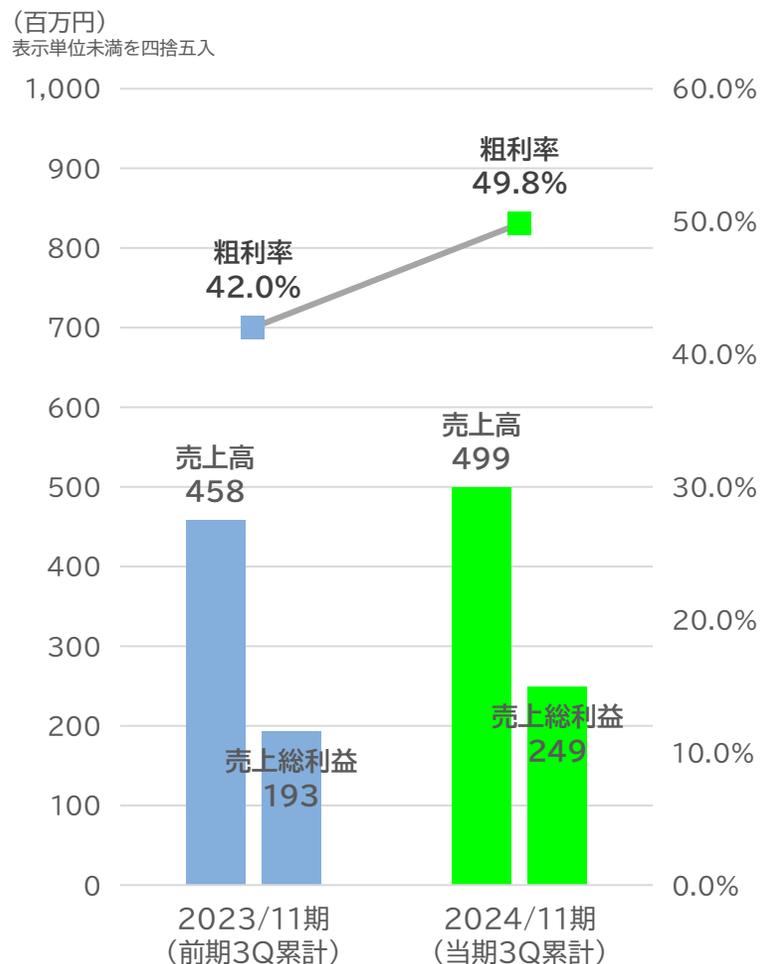
- 自社プロダクトへの選択と集中のため営業規模を縮小。『The Meal』、『自治体申請ナビ』、『駐輪場管理システム』などのクラウドサービスを中心とした事業を展開。

■ DXソリューションは売上拡大により粗利率7.8ポイント向上の49.8%、連結粗利率も0.8ポイント向上の23.1%となる。

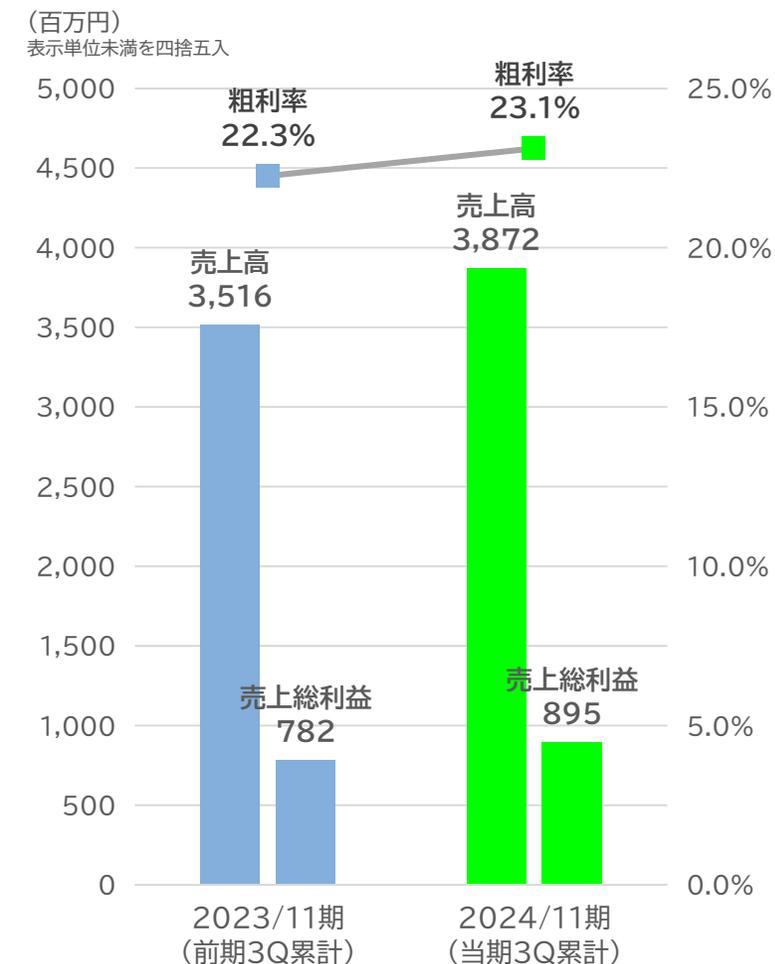
システムインテグレーションサービス



DXソリューションサービス

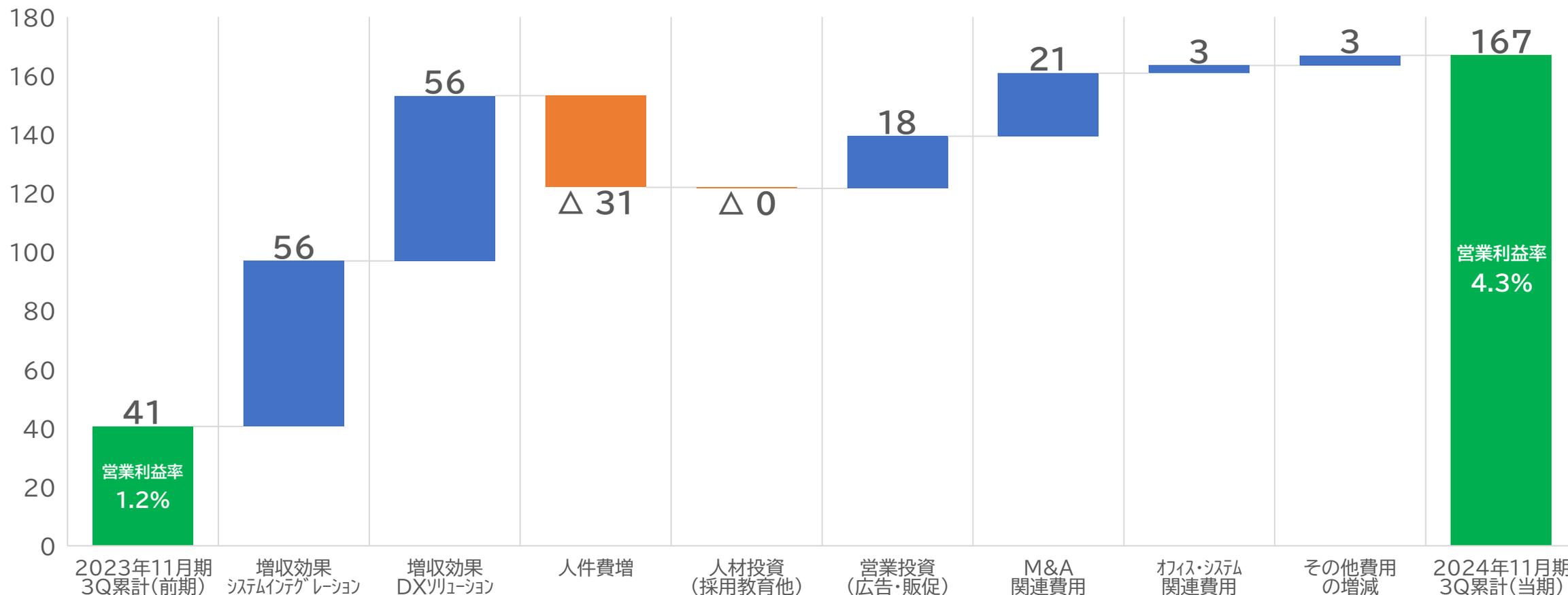


連結



- システムインテグレーション、自社プロダクトソリューションの売上拡大に伴う増収効果により利益率が大幅改善。
- 第3四半期累計の営業利益は、1億6,691万円(営業利益率 4.3%)となる。

(百万円) 表示単位未満を四捨五入

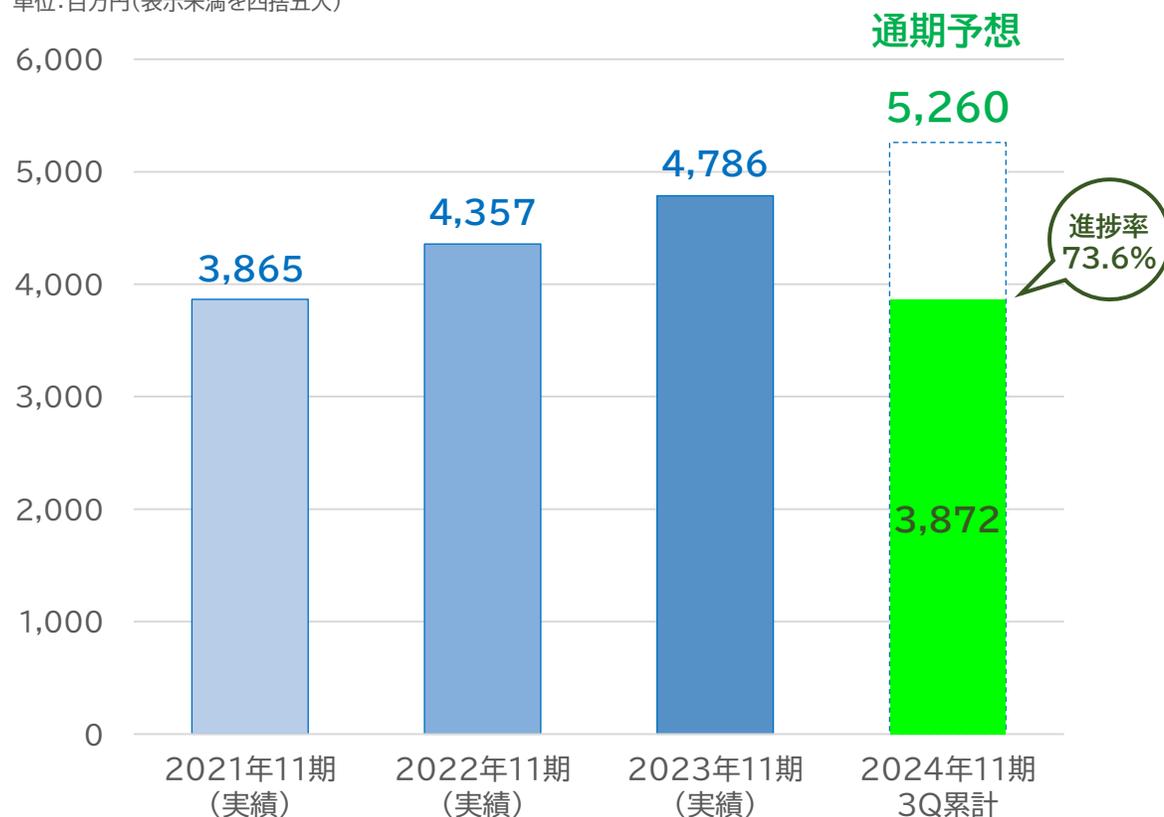


	2023年11月期 3Q	2024年11月期 3Q	前年同期比		
	千円	千円	千円	増減率	
売上高	3,515,581	3,871,563	+355,982	+ 10.1%	↗
システムインテグレーション	3,057,237	3,372,245	+315,007	+ 10.3%	↗
DXソリューション	458,343	499,317	+40,974	+ 8.9%	↗
売上原価	2,733,165	2,976,523	+243,357	+8.9%	↗
売上総利益	782,415	895,040	+112,624	+14.4%	↗
販売費及び一般管理費	741,829	728,125	△ 13,704	△1.8%	↘
営業利益	40,586	166,914	+126,328	+ 311.3%	↗
営業外収益	15,408	7,196	△ 8,211	△53.3%	↘
営業外費用	7,877	15,089	+7,212	+91.6%	↗
経常利益	48,117	159,022	+110,904	+ 230.5%	↗
税金等調整前当期純利益	47,813	159,022	+111,208	+232.6%	↗
法人税等合計	37,530	62,951	+25,421	+67.7%	↗
親会社株主に帰属する当期純利益	10,283	96,070	+85,787	+ 834.3%	↗

- 2024年11月期は、売上高 52億60百万円(前期比9.9%増)、営業利益 2億円(前期比137.6%増)の計画。
- システムインテグレーションの堅調な伸びとDXソリューションの自社プロダクトである「Wisebook」及び「DynaCAD」の利益率の高いビジネスへの選択と集中を強化することで、更なる受注拡大と収益力向上を目指す。

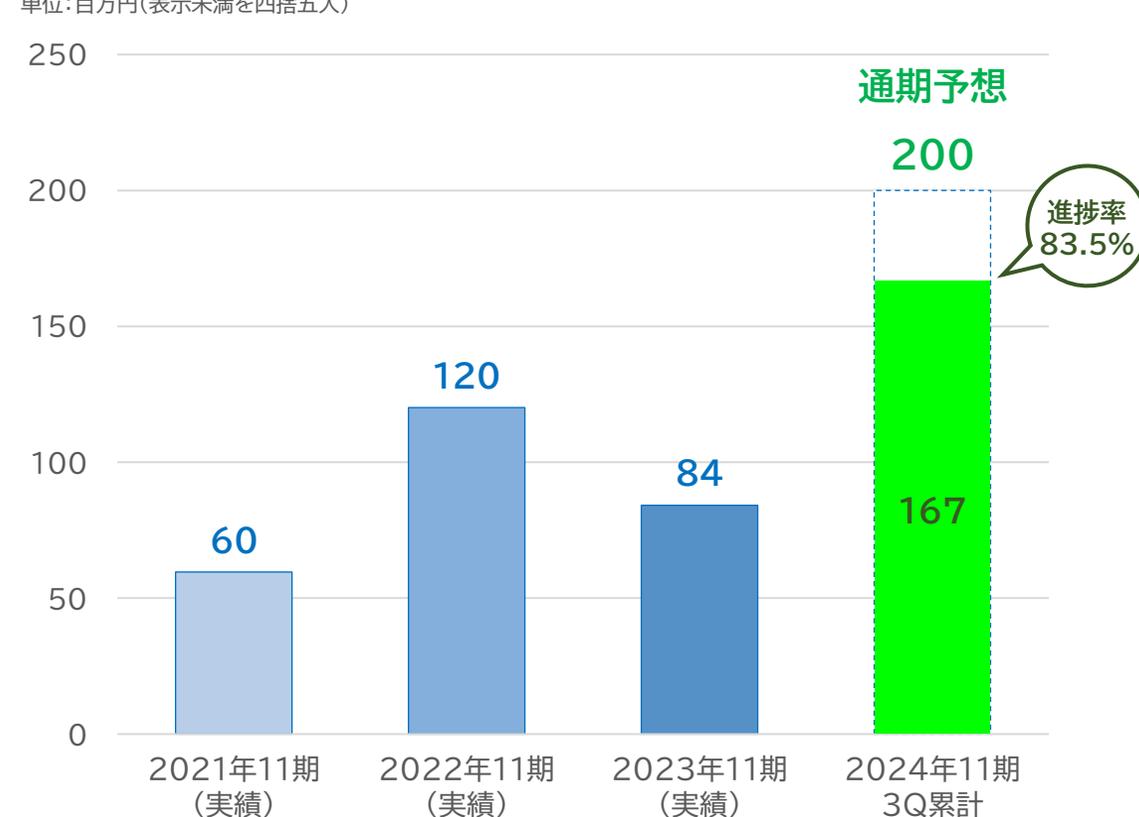
売上高

単位:百万円(表示未満を四捨五入)



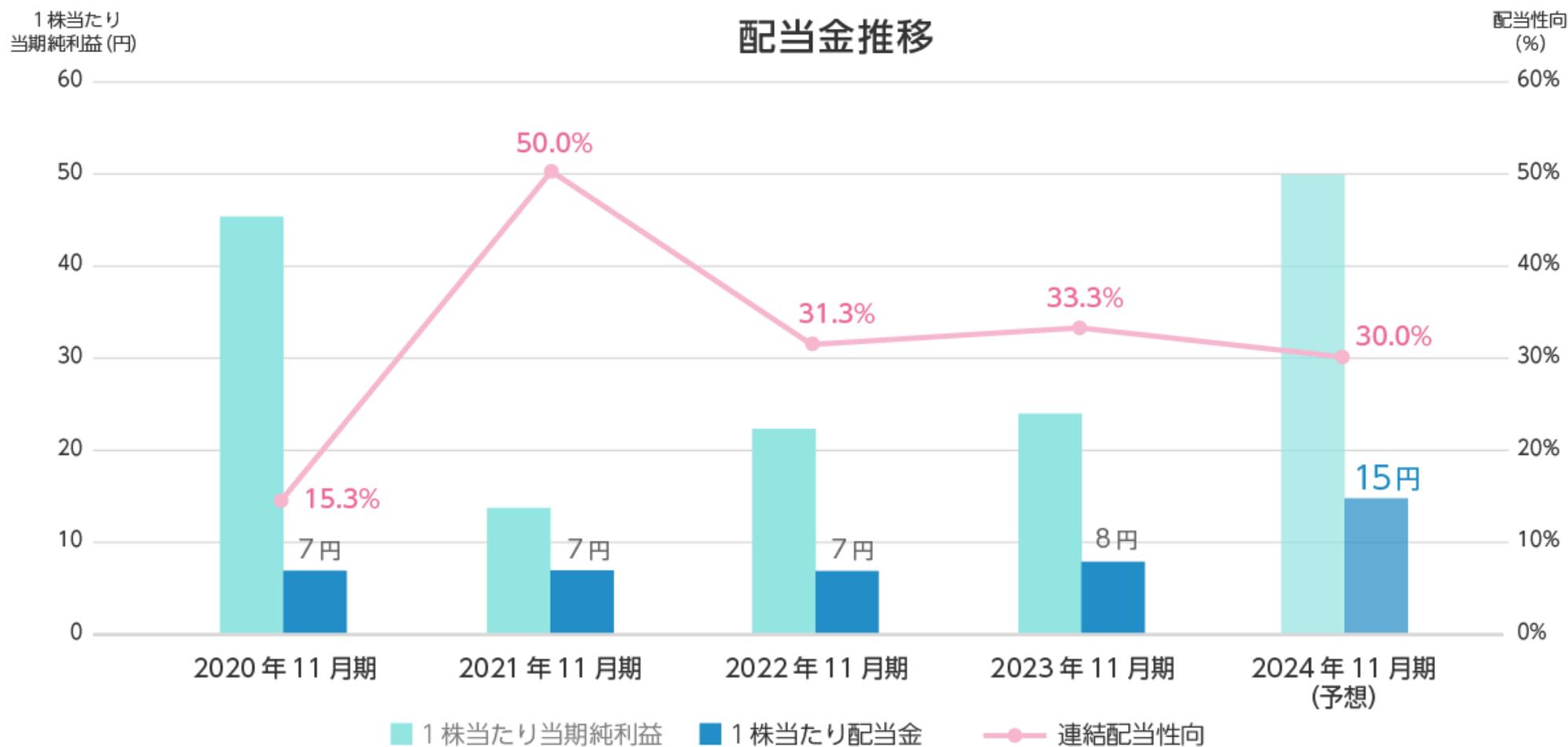
営業利益

単位:百万円(表示未満を四捨五入)



当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけております。

利益の配分にあたっては、業績の推移を見据え、将来の事業の発展と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%以上を目安に安定的かつ継続的な配当を維持することを基本方針としております。



Appendix

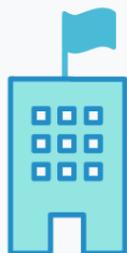


会社名	MITホールディングス株式会社
設立年月	2009年12月
創立年月	1990年1月（システムイオ設立）
本店所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1
決算期	11月
従業員数	単体:18名、連結:409名（2024年8月現在）
上場市場	東証スタンダード
資本金	2億9,157万円（2024年8月現在）
発行済株式数	2,110,600株（2024年8月現在）
役員構成	代表取締役社長 増田 典久
	取締役会長 鈴木 浩
	常務取締役 中森 将雄（株式会社NetValue代表取締役）
	常務取締役 三方 英治（財務担当取締役）
	取締役 野山 真二（株式会社システムイオ代表取締役）
	社外取締役 池津 学
	常勤監査役 沼倉 巧和
	社外監査役 大和久 雅弘
	社外監査役 ステファン・ボーリユー

創業

1990年1月

(株)システムイオ設立



上場

2020年11月

東証スタンダード市場



グループ事業拠点

7拠点

千葉・東京・大阪・福岡・
秋田・川崎・名古屋



グループ従業員数

409名

(2024年4月現在)



従業員平均年齢

34.9歳

(2024年4月現在)



男女比率

7:3

(2024年4月現在)



外国籍従業員比率

2.2%

(2024年4月現在)



管理職の平均年齢

47.5歳

(2024年4月現在)



管理職に占める
女性労働者の割合

15.2%

(2024年4月現在)



会社名	設立年月	代表者	従業員数 (2024年8月)	拠点	主要サービス
MITホールディングス株式会社 	2009年12月	代表取締役社長 増田 典久	18名	千葉本社(千葉市)	—
【2024年12月1日付で、システムイオとNetValueは合併いたします】					
株式会社システムイオ 	1990年1月	代表取締役社長 野山 真二	185名	千葉本社(千葉市) 東京本社(港区)	システムインテグレーション
株式会社NetValue 	2004年6月	代表取締役社長 中森 将雄	125名	大阪本社(大阪市) 福岡営業所、川崎営業所、 名古屋営業所	システムインテグレーション
株式会社イーピーエス 	2005年1月 (2022年1月加入)	代表取締役社長 後藤 幹太	36名	東京本社(千代田区)	システムインテグレーション
株式会社ビーガル 	2007年9月	代表取締役社長 岩永 裕寿	30名	千葉本社(千葉市) 東京支社、大阪支社、他	DXソリューション
株式会社ネットウィンクス 	1993年11月 (2023年2月加入)	代表取締役社長 青柳 文彦	15名	千葉本社(千葉市)	DXソリューション

システムインテグレーションサービス

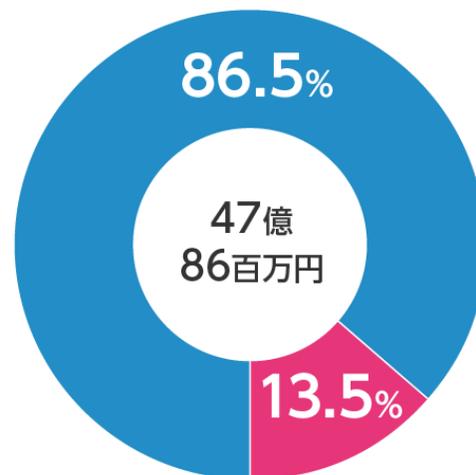
DXソリューションサービス

2023年11月期 売上高実績

47億86百万円

公共サービス、金融、通信、エネルギー、物流システムなどの社会インフラを支えるシステムの構築、運用を担う。

社会インフラ系大規模システム開発
「ITプラットフォーム・ビルダー」

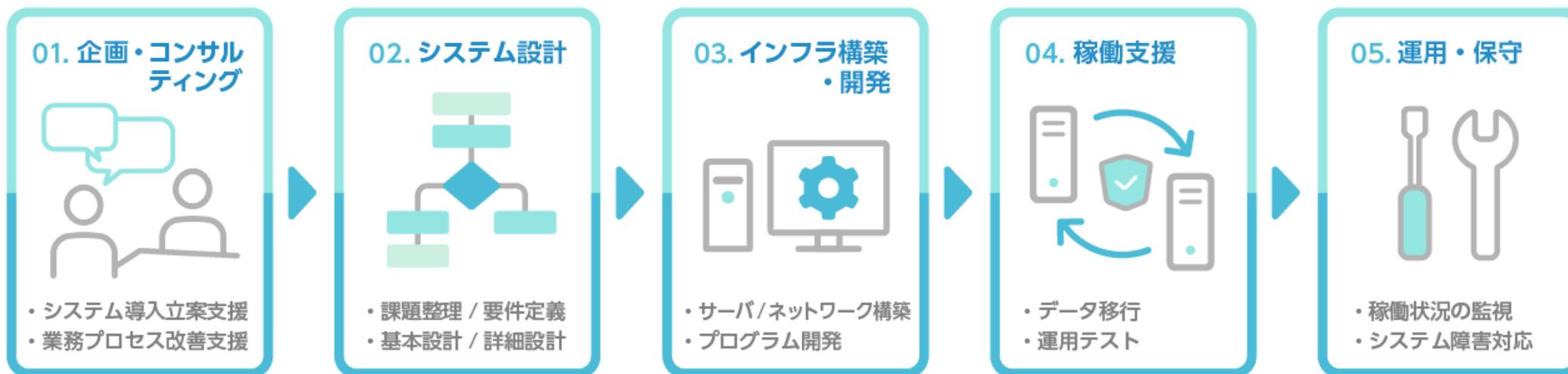


■ システムインテグレーションサービス
■ DXソリューションサービス

社会課題を解決する場となるシステムを開発しデジタル化を通じて企業と人との繋がりを提供する。

自社プロダクトを展開するソリューション
「ITプラットフォーム・プロバイダー」

システムインテグレーションサービスとは、お客様が求めているシステムについて、システム導入の**企画****コンサルティング**から**システム設計**、**開発**、**環境構築**、**稼働支援**、稼働後の**運用・保守**まで一貫して手掛けることを指します。



当社グループは、**独立系システムインテグレーター**として、1990年の創業以来、30年を超える実績を積み重ねて、幅広いITサービスを提供してきました。

注:システムインテグレーター(SIer)は、メーカー系SIer、ユーザー系SIer、独立系SIerの3つに分類されます。

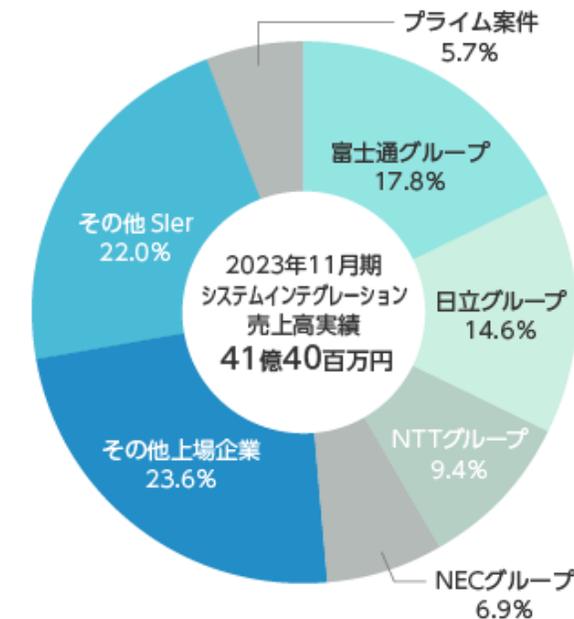
独立系SIerは、ハードメーカーや大手企業の出資に依ることなく独自で設立された企業です。そのため、特定のハードウェアやミドルウェアに縛られることなく、最新の技術を柔軟に取り入れ、お客様に最適な提案ができる点が特徴です。

特徴 1

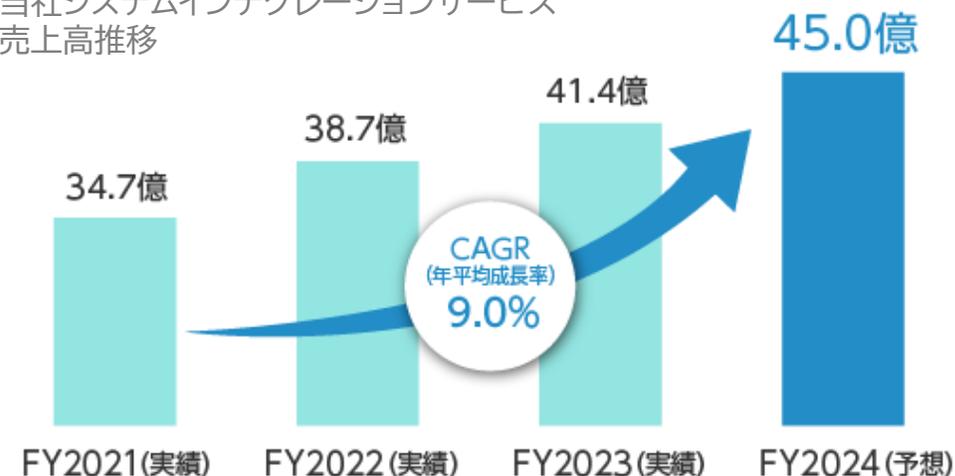
当社グループでは、システム開発実績とノウハウの蓄積を強みに、顧客との長期的な取引を継続しており、主要顧客である大手メーカー及び、上場企業からの受注が全体の約72.3%を占めており、当社グループの経営基盤として安定的な成長を実現しています。

特徴 2

当社グループが手掛ける分野は、公共サービス、金融、通信、エネルギーなどの「社会インフラを支えるシステム」の構築・運用を担っており、今後もIT投資は拡大していくことが見込まれております。



当社システムインテグレーションサービス 売上高推移

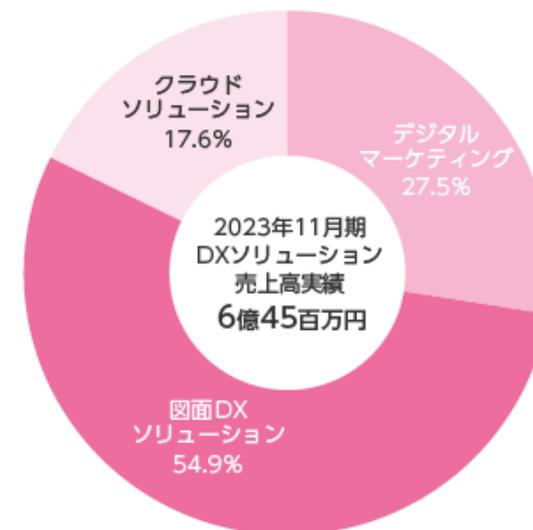


利益率の高い自社製品による独自のソリューションサービス

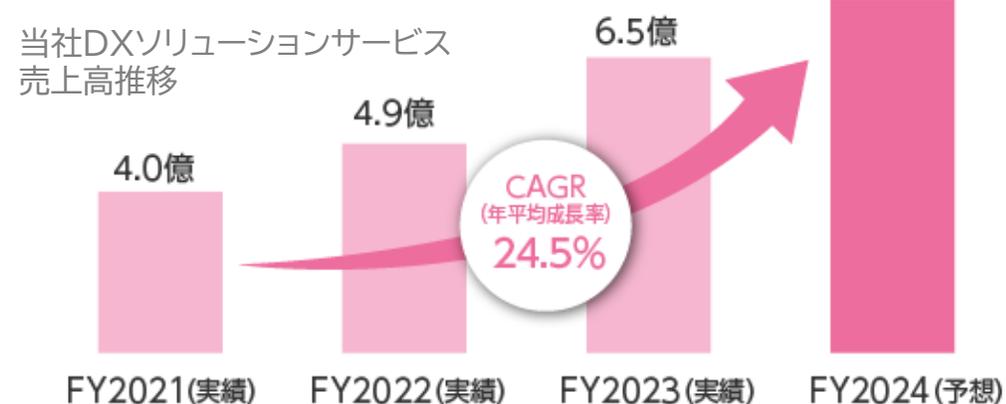
デジタルマーケティングソリューション、図面DXソリューション、クラウドソリューションの3つのソリューションサービスを提供しています。

プロダクト & サービス一覧

デジタルマーケティングソリューション	図面DXソリューション	クラウドソリューション
<ul style="list-style-type: none"> デジタルブックの制作、配信サービス「Wisebook」 	<ul style="list-style-type: none"> 2D/3D CAD「DynaCAD」 CAD製図サービス ドローン操縦者講習サービス 	<ul style="list-style-type: none"> 自社開発のクラウドサービス
  <p>Wisebook プライベート</p> <p>Wisebook EdTech クラウド</p> 	    <p>施設管理 (SPS・PPS)</p>  <p>足場仮設計画図等のCAD製図サービス</p> 	  <p>駐輪場管理システム So-Manager</p>



売上高内訳 (2023年11月期実績)



WISE BOOK®



デジタルマーケティングソリューション

- デジタルブックの制作、配信サービス「Wisebook」

WISE BOOK®

one WISEBOOK

Wisebook プライベート

Wisebook EdTech クラウド

Trend Tap
Powered by Wisebook

Wisebookの特徴

- 低額・単月のプランから、業界唯一！ご要望に応じたカスタマイズまで対応可能
- 従来のカタログ印刷からデジタルカタログへの電子化でペーパーレス・コスト削減を実現
- アクセス解析のマーケティングツール活用で企業の収益アップに貢献
- 教育現場や企業研修の業務支援、課題解決
- 大手企業とOEM提携(NTTドコモ、キンコース)

最新トピックス

- 「Wisebook」が新たに6つの言語に対応
- すでに対応している日本語、英語、中国語(簡体)、韓国語に加え、新たに、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、ベトナム語、インドネシア語、カンボジア語に対応し、計10か国の多言語対応。
- 外国人材の「育成就労」制度における研修教育シーンにも有効なツールです。

Wisebookの導入実績(抜粋)





会社案内や株主通信のデジタル化、配信

- カタログや会社案内の電子化により閲覧が手軽になり、会社・製品への理解がより深めやすく
- プライスリストの電子化で製品検索が容易に



持ち歩きが困難な重い法令集の電子化

- 出版書籍につけたアイテムコードでデジタルブックを配信し、書籍の持ち歩き負担を0に
- 検索機能でフレーズや専門用語を探せるようになり検索時間を大幅削減



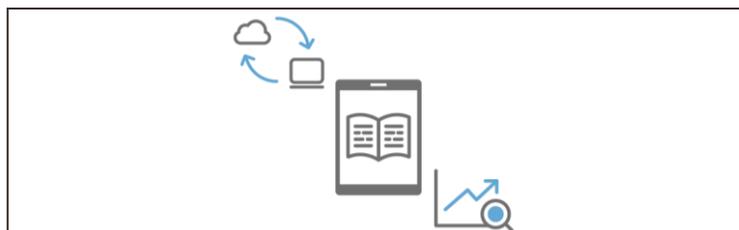
旅行パンフレットのデジタル化で販路拡大

- 紙のパンフレットと併用してデジタルでも案内ができるようになったことに加え、デジタルのみでパンフレットを配信する選択肢も生まれ、販路が拡大



漢方に関する書籍の販路拡大

- Wisebookで電子化したブックを独自開発アプリに格納し、時間と場所を問わずさまざまな情報発信に成功



学校・出版社・生徒の利用を見込んだ専門 学校向け教材の配信プラットフォーム

- 生徒: ECサイト連動により、生徒は学校指定の教材のほか自主購入書籍も選んで購入できる
- 出版社: 教材データを専用アカウントから登録できるためスピード感のある教材提供が可能に



ドローン講習の教材をデジタル化

- 写真と説明文を補う上で、動画を活用。
- 動画配信には、学習者の理解を深め、学習体験を豊かにするために役立つメリットがあります



図面DXソリューション

- 2D/3D CAD「DynaCAD」
- CAD製図サービス

DynaCAD
DynaCAD ^ま
DynaCAD 官公庁版Plus
DynaCAD CUBE
B@図 ピース
足場仮設計画図等の CAD製図サービス

DynaCADシリーズの特徴

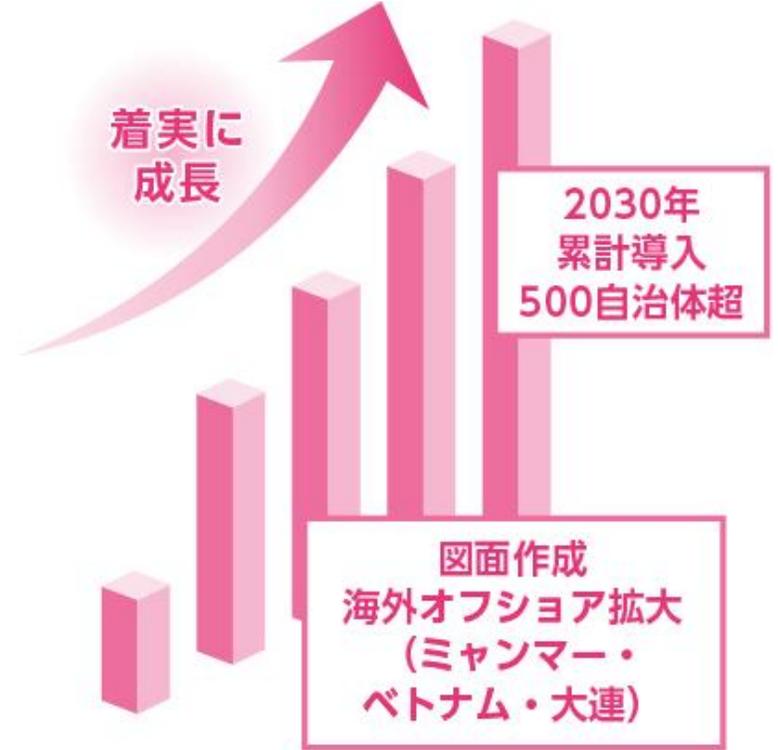
- ✓ 発売開始から30年以上使われ続けているCADソフトウェア「DynaCADシリーズ」
- ✓ 国内11県庁、約200自治体で導入
- ✓ 選べるライセンス形態(永久ライセンス・サブスク)
- ✓ CALS/EC対応の2次元CAD
- ✓ BIM/CIM対応の3次元CAD
- ✓ 公共施設や文教施設の施設管理ソリューション
- ✓ 国土交通省が推進する「i-Construction」を支援

CAD製図サービスの特徴

- ✓ CADソフトメーカーが提供する安心のCAD図面トレースサービス
- ✓ 仮設計画図、強度計算書、役所申請、下地補修図、図面データ化、積算、プレゼン資料など建設工事計画届に必要な業務をトータルアシスト

CAD市場、背景

- 「i-Construction」の普及で図面の3D化が進む(国土交通省が2025年全面活用に向け強く推進中)
- 土木分野で3D化が加速
- 建設業界で労働力が不足
- 老朽化マンション大量発生

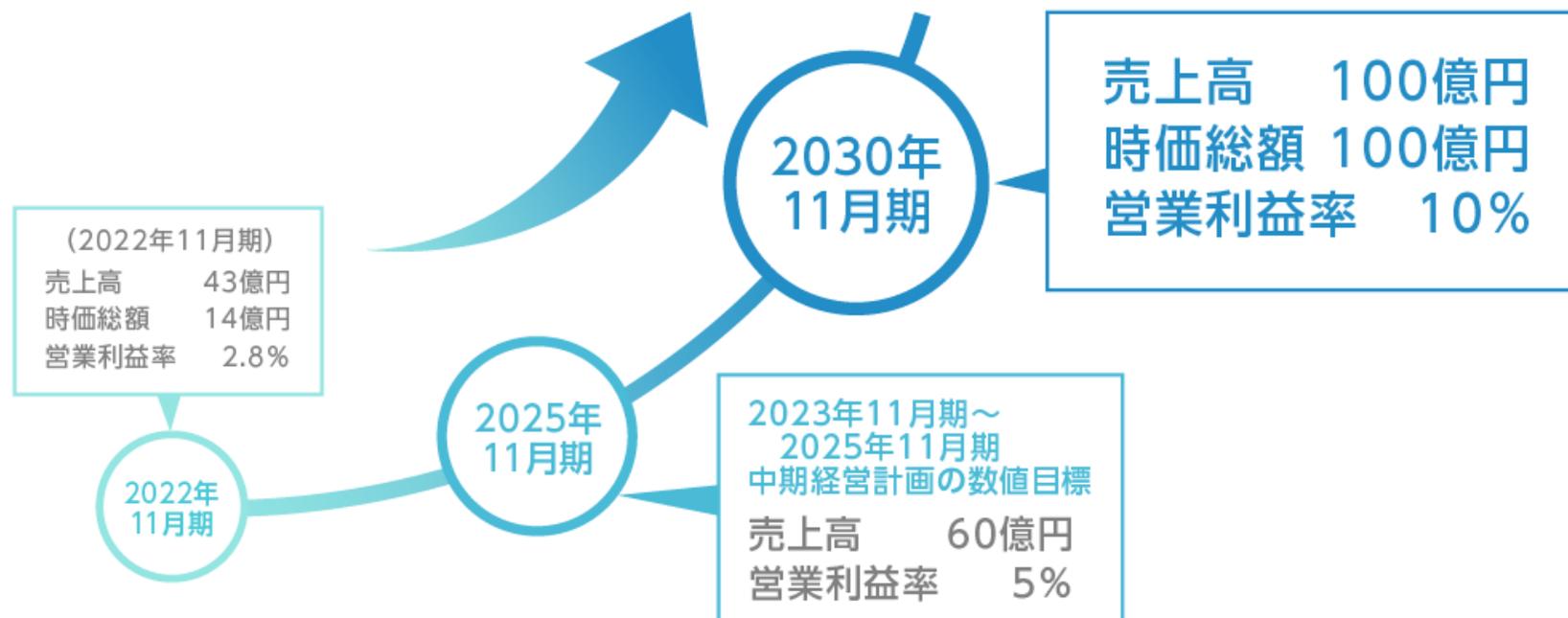


MITホールディングスグループの目指す姿

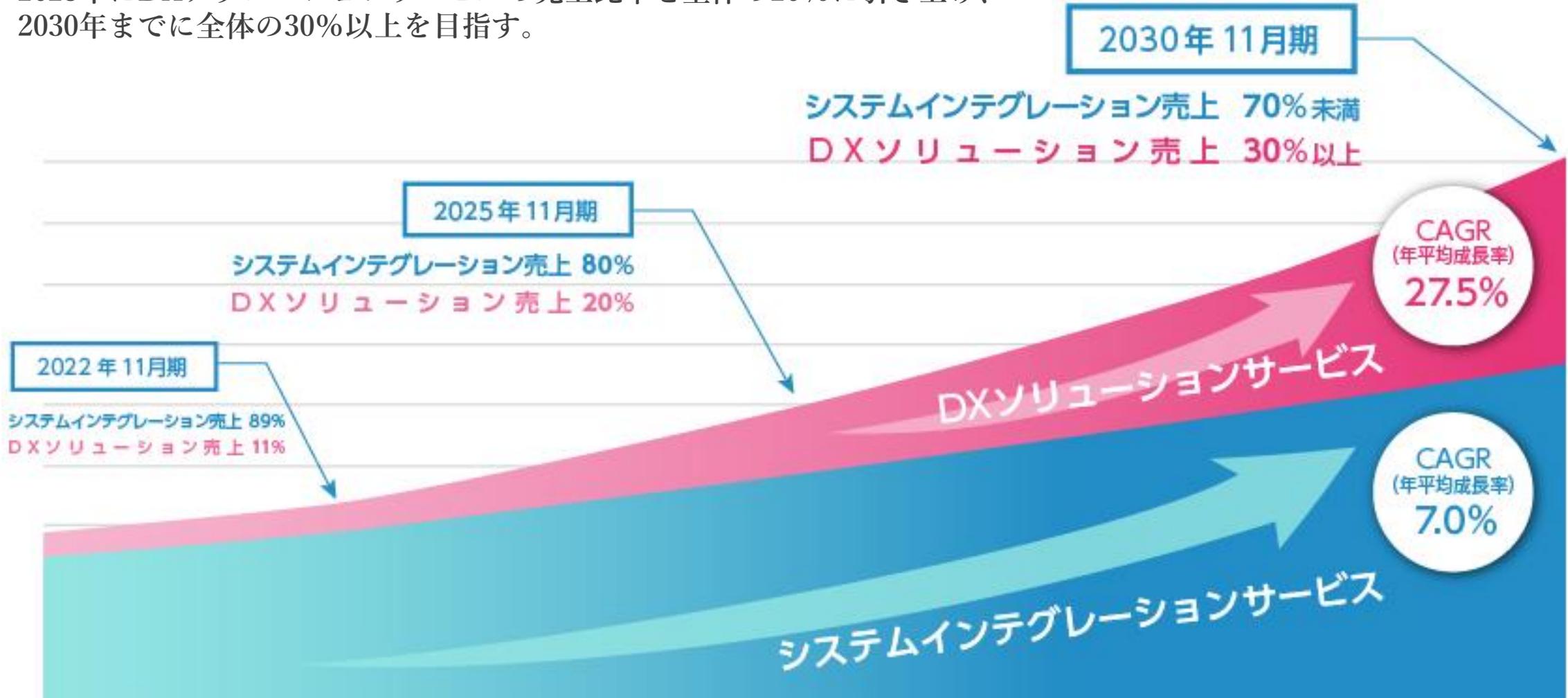
高度な技術力で社会に貢献するTECH企業を目指します。

2030年に向けた数値目標

✓ 2030年までに売上高 100億円、営業利益率 10%を目指します。



- ▶ 着実に安定的な成長が見込まれるシステムインテグレーションサービスが経営基盤
- ▶ DX市場の拡大を追い風にDXソリューションサービスの戦略的な拡大成長を計画
- ▶ 2025年にDXソリューションサービスの売上比率を全体の20%に引き上げ、2030年までに全体の30%以上を目指す。



\\ もっとITを //

MiTホールディングス

<本資料に関する注意事項>

本資料は、当社の業績及び今後の見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

<お問合せ先>

MITホールディングス株式会社
経営企画室

TEL 043-239-7252

E-Mail ir@mit-hd.co.jp